

全国連盟通信

発行責任者 宇野健治
置田康典
福島宏子

TEL : 03-5834-8726

Eメール : zenkoku@njsf.net

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22 山柿ビル3F

https://www.njsf.net

巻頭言

札幌冬季五輪招致やJOCの動きを注視



まず初めに、2030年冬季五輪招致をめぐる動きについて触れておきます。

このひと月ほど関係機関の動きが活発になってきています。当初、札幌市が最有力候補として招致活動を展開してきましたが、東京オリパラをめぐる汚職、談合事件や、招致反対を掲げた2候補者の得票率が4割を超えた札幌市長選の結果などを受けて、JOCの山下会長は「2034年大会」への目標変更の可能性に触れるまでになりました。5月12日の報道で、札幌市が、東京大会の汚職事件を受けて独自の再発防止策を協議する委員会を設置することがわかりましたが、今後、どのような大会見直し案が出てくるのか、札幌市やJOCの動きを注視していきたいと思っています。

次に、6月24日に実施されるプロGRESS(4頁参照)に向けた準備状況を報告します。

4月29日に開催された第35期第4回理事会の冒頭、パラリンピックの正式種目であるボッチャの理解を深めることを目的とした勉強会を実施しました。講師に、一般社団法人愛ボッチャ協会代表をされている岡田良広さんを大阪府連盟事務所にお招きし、オンラインによる講義を行っていただきました(2頁参照)。

競技の特徴やルール、審判の関わり方や道具の使い方まで事細かに説明いただき、ボッチャの魅力をも十分に学び知る機

会となりました。このプロGRESS(組織拡大と世代継承の推進に向けた交流会)では、第2部で実際にボッチャを会場で体験することが計画されています。障がいの有無や性別、年齢、国籍を問わずに参加できる競技であるボッチャを各地域で気軽に楽しめるものとしていけるように、プロGRESSには多くの方々に参加いただき、ボッチャの可能性を大いに語り合っていたきたいと思っています。

プロGRESS第1部では、プロアドベンチャーレーサーの田中陽希さんが講演します。テーマは、「チャレンジを続けるための精神力と心身の鍛え方」となっています。極限の世界で前人未到の挑戦を展開されている田中さんですが、テーマとしてはどのスポーツにも通じるお話が伺えるのではないかと、今からとても楽しみにしています。

最後に「スポーツのひろば」について。

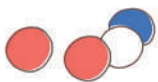
6月号はWBC特集となっています。日本選手の素晴らしい活躍や、栗山監督の選手に対する厚い信頼に裏打ちされた見事な采配、あるいは国内外のこれからの展望や課題など、10名がさまざまな視点から野球の世界大会を振り返っています(特集ではありませんが、大好評「やまけん先生のブログ」では、今回、「100本ノック」の意味について触れられています)。ぜひご一読ください。

(新日本スポーツ理事長 宇野健治)

新種目の取り組み

性別・年齢問わず 同じ土俵でできる **ボッチャ**を知ろう

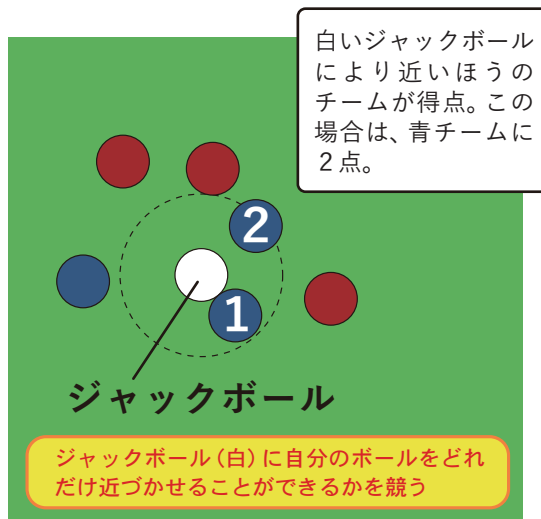
第35期の活動方針として「ボッチャ」の普及拡大があげられていました。東京都連盟や福岡県連盟のように講師を招いて実際にゲームとして取り組んだところもありましたが、コロナ禍の中、なかなか各地の取り組みも進んでいない状況が続いていました。



そんな中、第4回理事会の冒頭、一般社団法人愛ボッチャ協会・岡田良広さんを講師にみっちり中身の濃いリモート講義が行われました。岡田さんの軽妙なトークでアっという間に予定の時間が来てしまい質疑応答も交え、ボッチャの基礎的な理解が深まりました。とても暖かい45分間でした。

そもそもボッチャとは？ イタリア語で「ボール」を意味しており、ヨーロッパで生まれた重度脳性まひ者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目という説明がありました。その中で日本選手やアジアの選手が国際舞台でかなりハイレベルな位置にあることに参加者一同感嘆の声が……。

ルールとしてはすでに「スポーツのひろば」誌にも特集記事が掲載されたことでもあります。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青それぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。障害の程度によりボールを投げることができなくても勾配具(ランプ)を使い、自分の意思を介助者に伝えることで競技をすることができます。また、コートは縦12.5m、横6mと会議室程度のスペースが



あればOK。ちなみにこの広さが取れなくてもダウンサイジングもできるそうです。

使用するボールは275g±12g、直径は270mm±8mm、硬さは指でつまめるぐらいがあれば材質は問わずOK。脳性まひ者の場合は握力が弱く「握ることが困難」であることから、硬いボールはNGだそうです。ボールを持った感触はずっしり、そして柔らかかった感触でした。ちなみにお値段は、講師お勧めのアポアテック社製は6万円程度だそうです。

障がい者のために考案されたスポーツといっても、競技の特性から、障害の有無・性別・年齢・国籍を問わずできるスポーツなので、小学生vs大学生、高齢者vs若手、はたまた婚活イベントにも最適という報告も(なんと講師主催イベントで5組参加中4組のカップル成立した実績があるとか)。

共生社会(ノーマライゼーション)を目指す昨今の動きにぴったりのスポーツです。

ちなみに講師が主宰している愛ボッチャ(i-Boccia)の愛にはinclusiveの頭文字を取って命名。誰もが参加できるボッチャを通して愛(コミュニケーション)を繋げていこうという意味が含まれているそうです。(全国理事・園川峰紀)

地元の
WEB 掲示板

ジモティー活用のススメ

ジモティー



コロナ禍もようやく出口が見えはじめ、皆さんのスポーツ活動も徐々にコロナ禍前の日常が戻ってきていることと思います。

この3年間、クラブやチーム活動ができずメンバーが減り活動再開するにも厳しい状況であるとの報告も多々入ってきております。また高齢化や運営の担い手不足で解散したとの悲しい知らせも少なからず。

そのような状況を少しでも打開すべく、活動する地域で仲間探しが無料でできる「ジモティー」の紹介をいたします。「ジモティー」というと地域で不用品などを売買するサイトというイメージを持つ方も多いかと思いますが、地域で活動するサークルやクラブの「メンバー募集」や「イベントの参加者募集」、「教室・スクールの参加者募集」を呼びかけることも可能です。クラブ・チームで登録して、メンバーを募集してみてもいかがでしょうか。活動する地域、例えば江東区で活動しているバレーボールクラブであれば「メンバー募集」「江東区」「バレー」というカテゴリー

で募集をすることができます。クラブ・チームの代表者がジモティーに登録し、メンバー募集にクラブの紹介を打ち込み掲載します。慣れている方なら10分程度で作業は完了です。

スポーツ施設の掲示板でメンバー募集をすることも多いと思いますが、昨今は撤去する施設が多くなっています。また自治体の市報や区報に掲載するにも順番が回ってこなかったりとメンバー募集に苦慮している方も多いかと思えます。活動する地域にピンポイント、かつ手軽にメンバー募集ができる「ジモティー」を活用してクラブ・チームの活性化に役立ててみてはいかがでしょうか？

検索サイトで「ジモティー」と打てばすぐに閲覧できますが、良くわからないという方は、新日本スポーツ連盟事務局にお問い合わせ下さい。また「ジモティー活用の手引き」を用意していますので、併せて活用していただけたらと思います。

新しいメンバーを積極的に迎え入れクラブ・チームを活性化していきましょう。
(スポーツ活動・組織局 宮内泰明)

ジモティー東京版トップページ

地元の掲示板 ジモティー 東京版

4488681件 01/14更新 地元の掲示板 ジモティー 初めての方へ ログイン 会員登録

ジモティー 東京版 都道府県選択

何をお探しですか?

元ります、あげます

売ります、あげます

- 中古車
- 車検廃止
- メンバー募集
- 助け合い
- アルバイト
- 正社員
- 教室・スクール
- イベント
- 不動産
- 地元のお店

大会情報やメンバー募集を掲示できます。

必要なものを必ず

あなたのいないが誰かの

投稿画面へ(無料)

会員登録・掲載は無料。

プロフィールに住んでる地域に登録するので、地元情報として掲載できます。

スポーツは平和とともに

2023年平和マラソン予定一覧

開催地	実施日	内容・コース
北海道	9月17日(日)	「平和大好き&ウォーク」札幌市内
宮城	6月18日(日)	「第36回反核平和マラソン」泉区役所～錦町公園
千葉	7月17日(祝)	「反核平和マラソン」千葉公園～千葉市役所
東京	7月1日(土)	「第26回東京反核平和マラソン」夢の島公園～渋谷・神宮通り公園
神奈川	7月8日(土)	「反核平和マラソン」川崎市稲毛公園脇～神奈川公園
富山	6月10日(日)	「第27回反核平和マラソン」クロスランド小矢部～天田峠(石川県境)
石川	6月10日(日)	「第25回反核平和マラソン」富山・くりから～津幡町役場
福井	6月24日(土)	「反核平和マラソン」県境・吉崎～旧あわら市役所庁舎
愛知	6月4日(日)	「第16回名古屋一周平和大好きマラソン」
	8月13日(日)	「第23回あいち反核・平和マラソン&ジョギング」
	12月10日(日)	「第40回高蔵寺弾薬庫一周平和マラソン」
三重	9月17日(日)	「第39回反核平和マラソン&ウォーキング」
滋賀		「反核平和マラソン」県内のコース
京都		「第42回反核平和マラソン」府内のコース
大阪	7月2日(日)	「第42回関西網の目反核平和マラソン」府内各地～大阪城公園
兵庫		「反核平和マラソン」
和歌山	5月28日(日)	和歌山市・市民スポーツひろば～紀の川市名手
広島	8月6日(土)	「第37回8.6平和マラソン・ウォーキング大会」広島城
福岡	7月23日(日)	「第15回にこにこペースの平和マラソン」北九州市内
広島～長崎	8月6日～8日	「第39回広島～長崎反核平和マラソン」

INFORMATION

プロGRESS ～ Second Stage ～

～組織間交流・世代継承推進のために～

日にち 2023年6月24日(土)

開場・受付 10時～

開会 10時30分～(終了 17時予定)

会場 関東 BumB東京スポーツ文化館
関西 大阪市立東淀川区民ホール

※ZOOM活用
2会場を結びます



申込先 新日本スポーツ連盟 スポーツ活動・組織局
TEL: 03-5834-8726 zenkoku@njsf.net

コロナ禍の困難な期間を経て、新たな活動方法を学び併せて次世代を担う人材や今後活躍してもらいたい人の発掘や育成を目的とする交流会を実施します。

内容

【第1部】講演

「チャレンジを続けるための精神力と心身の鍛え方」

講師 田中陽希さん(プロアドベンチャーレーサー)



【第2部】座学&実技

ボッチャを体験してみよう! 広げていこう!!
東西会場でボッチャ体験・グループディスカッション

新リーフレットができました

新日本スポーツ連盟は

1965年11月12日に、新日本体育連盟として創立されました。その後30周年を迎えた1995年に、現在の「新日本スポーツ連盟」と名称を変更。創立時に「スポーツは万人の権利」と宣言し、活動を行ってきました。スポーツは国民の基本的な権利であり、国民だれもがスポーツを楽しめるようにしようと活動しています。3,000を超えるクラブ、約47,000人の会員が参加する全国組織です。



スポーツ好き 集まれ!

新日本スポーツ連盟は、「スポーツ きみが主人公」を合言葉に、参加者と一緒に盛り上げる大会・行事を行っています。そうした活動に選手として参加いただける方、また裏方保としてサポートしていただく方を大募集! ボランティアスタッフ、競技役員、審判、カメラマンなど、得意分野をスポーツイベントに活かしてみませんか。



新日本スポーツ連盟への
加盟方法、お問い合わせは下記まで

〒114-0014
東京都北区田端 1-24-22 山崎ビル3F
TEL: 03-5834-8726 FAX: 03-5834-8723
MAIL: zenkoku@njsf.net

ホームページ: <https://www.njsf.net>
フェイスブック: <https://www.facebook.com/njsfarennet/>
ツイッター: <https://twitter.com/sportsnjsmf>



いつでも どこでも だれでも いつまでも スポーツを



「新日本スポーツ連盟はどんな活動をしているのか」を紹介するための、新しいリーフレットができました(左参照)。過去の「スポーツのひろば」に掲載された写真を多く取り入れ、各種目の取り組みが一目でわかる内容になっています。各都道府県連盟・全国種目組織にサンプルを送りますので、必要枚数を申請してください(最大200部まで無料で配布します)。

また、連絡先(住所、電話番号、メールアドレスなど)の部分、各組織に合わせてカスタマイズすることも可能です。その場合は、1枚10円で用意ができますので、必要なおところは申し出てください。

そのリーフレットは、主に「新スポ連のことをよく知らない方」「非加盟で新スポ連の大会行事に参加している方」を対象に、新スポ連の活動をおおまかに知ってもらい、加盟をうながすことを目的として作られています。ぜひご活用ください。

連絡先 **全国版**.....200部まで無料
連絡先 **カスタム版**...1部10円

新スポ連「スポーツのひろば」 LINE 公式アカウント

友だち 募集中

ID @854uzmdx



各地の新スポ連の最新情報や機関誌「スポーツのひろば」の内容を定期的に配信します

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください

トレーニングのリアリティを探る

第16回 オンライン研究会

【日時】

2023年 **5月27日** (土)

9:50 ~ 16:00 (9:30受付開始) **参加無料**

【開催方法】 Zoomによるオンライン研究会

個人報告 10:00~11:30

中村 英仁 (一橋大学商学部准教授)

日本のエリートスポーツが抱える課題に対する
経営学的アプローチ

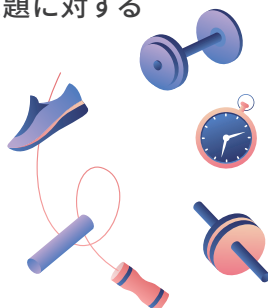
シンポジウム 13:00~15:50

山崎 健 (新潟大学名誉教授)

問題提起・パフォーマンスと
トレーニングの構造を探る

綿引 勝美 (鳴門教育大学大学院特命教授)

トレーニング科学 ~ パフォーマンス・トレーニング・試合 ~



スポーツ・トレーニングの理論と方法は、科学的諸原則によって構成された「トレーニング効果」を保証することが求められ、長期間にわたる実践と実証が繰り返されてきました。

しかし「パフォーマンス改善」と「トレーニング効果」との関係は、極めて複雑かつ個別的・限定的です。その実体はある意味では「多様な解釈が成立」します。このことが、指導者側からの根拠の薄い「精神主義」や「無意味なトレーニングの強要」などによってもある程度の「効果」を生みだしてしまうこととなります。

「精神主義」「ハラスメント」「暴力容認」など好ましからぬ「トレーニング手段の強要」は、時に選手の人権問題として問題視されますが、その背景にはこの「個別性」「限定性」が未だ十分に解明されていないことに要因があると考えられます。

このシンポジウムでは、パフォーマンス改善を実現する「トレーニングのリアリティ」についての「理論的合理性」の解明を目的とし、「総論的」なアプローチから問題を提起します。また、今回は「各論的」なアプローチとしての個人競技や集団競技のトレーニング方法を検討します。

【申込方法】

下記の事務局メール(または電話・FAX)で「お名前」「メールアドレス」「電話番号」を事務局に伝えて、お申込みください。後日、Zoomの入室アドレスをお送りします。

事務局メール **science@njsf.net**

TEL 03-5834-8726 FAX 03-5834-8723



スポーツ仲間の
『助けあい』を!

傷害見舞金制度

参加者1人につき

70円 (1日あたり)

ご加入・お問合せは

mimaikin@njsf.net

今年度は1点、変更があります。これまでは掛金が「1大会2日間まで70円/1人」でしたが、2023年度から「1日70円/1人」となります。

※上記以外は、内容は同じです。

新スポ連加盟団体・クラブが主催する行事で発生した傷害と特定疾病を対象に給付(「心臓疾患」「熱中症」なども対象となります)。

スポーツ団体が、安全にスポーツ活動を行う上で、ケガが発生したときの参加者への配慮として行事主催者による保険への加入をおすすめします。

地域のスポーツ活動の活性化を

4月29日、「第4回理事会」がオンライン会議で行われ、26名が出席しました。今回はまず、プロGRESSに向けて、ボッチャの基礎的な理解についての学習会を実施し、「各局からの提案」「地域種目組織と地方連盟との関係性のルール化」についての討論を行いました。各セクションで確認されたことは以下の通りです。

①スポーツ活動・組織局

●6月24日の「プロGRESS」は、東京・大阪の2会場でプロアドベンチャーレーサーの田中陽希さんの講演、ボッチャの体験・グループディスカッションを行う。

●無料サイト「ジモティー」を活用して、加盟クラブの活動や新スポ連の行事を宣伝し、組織の拡大を図る。

●第34回全国スポーツ祭典では、いくつかの種目で、「コンベンション助成金」の交付を受けることができた。今後も、コンベンション制度を有効活用していく。

②スポーツ権・平和運動局

●「東京2020」の汚職事件を受けて、大規模スポーツ大会の運営組織のガバナンス体制について指針が発表されたが、その内容が「不十分」と問題になっている。

●「1800km反核平和マラソン」は、今後リレー形式ではなく、各地域で「反核平和スポーツアクション」として取り組むという案について、全国ランニングセンターの組織的意見を聞き、次回理事会（8月）で方向性を決定する。

●新スポ連の中で女性の役割は大切。女性役員を増やすために、現行の「会議の在り方」を考え直す必要がある。全国理事については、来期にむけて役員検討委員会を立ち上げて早急に検討する。

③国際活動局

●国際的なチャリティーラン行事「ヴィヴィッタ」は、今年4月に横浜と大阪で行われた。滋賀でも5月に開催予定。

●6月13日に、韓国体育市民連帯と「スポーツ選手と学習権」のテーマでオンライン懇談会を行う予定。

●今年4年ぶりに国際青年リレー行進が行われる予定で、韓国体育市民連帯に行進者の派遣を要請している。

④広報局

●「ひろば」に掲載するために、各連盟や種目協議会宛に「大会の写真撮影・取材協力」を訴えたい。

●新しいリーフレット（連絡先カスタム版）は1枚10円で配布。データを渡して、各組織で印刷しても可。

●「ひろば」LINE版は、有料版のシステム構築をするあいだに、先行して無料版の普及を進める。

⑤総務局

●傷害見舞金制度の掛金の範囲は2日だったが、今年度から1日に変更する。

⑥スポーツ科学研究所

●5月27日にオンライン研究会を開催。シンポジウムのテーマは「トレーニングのリアリティを探る（その1）」で、後日（その2）を予定している。

また、地域種目組織と地方連盟との関係に問題が生じているケースについて議論され、それぞれの組織が今抱えている困難を丁寧にくみ取り、整理したうえで、規約改定など明確なルール化を検討していくことになりました。

最後に、福島宏子理事長が「インクルーシブという考え方のもと、障害があってもなくても楽しめるボッチャは、私たちが目指す方向と一致している。新たな会員獲得にむけて大チャンスと捉えて、盛り上げていければと感じた。新スポ連をアピールする機会に「ひろば」を持ち歩き、普及に取り組みたい」と挨拶して、理事会は終了しました。



2023年5月～11月

第35期 主要事業予定一覧

全国会議・事業

都道府県連盟・全国種目組織

5月 20日		滋賀県連盟総会
27日	AISS第16回オンライン研究会	
6月 3-4日		全国選抜軟式野球大会（静岡）
4日		あいち平和大好きマラソン
5日	「スポーツのひろば」7・8月号発行	
10日		富山平和マラソン／石川平和マラソン
11日		全国勤労者スキー協議会総会
13日	韓国体育市民連帯オンライン交流会	
18日		三重県連盟総会／宮城平和マラソン
24日	プロGRESS 2nd（組織交流会）	石川平和マラソン／福井平和マラソン
25日		兵庫県連盟総会／愛知クラブ代表者会議
7月 1日		東京平和マラソン
2日		大阪平和マラソン
15日		大阪府連盟総会
23日		北九州にこにこベースの平和マラソン
8月 1日	「スポーツのひろば」9月号発行	
6日		広島城周回平和マラソン
6-8日		広島・長崎平和マラソン
7日		広島県連盟総会
13日		あいち反核・平和マラソン&ジョギング
19-20日		全国バドミントン団体戦（東京）
26日	第5回全国理事会	
9月 1日	「スポーツのひろば」10月号発行	
17日		北海道平和マラソン／三重平和マラソン
23-24日		ソフトボール西日本大会（岡山）
10月 2日	「スポーツのひろば」11月号発行	
9日		東京スポーツ祭典陸上競技大会
21-22日		全国ウォーキングフェスティバル（鎌倉）
28-29日		全国軟式野球大会（兵庫）
28-29日		ソフトボール東日本大会（埼玉）
11月 1日	「スポーツのひろば」12月号発行	
4-5日		全国シニアサッカー大会（大阪）
11-12日		全国テニス大会（愛知）
18-19日		全国6人制男女バレーボール競技大会（愛知）

スポーツは
平和とともに！



スポーツ行事参加者の皆さんへのお願い



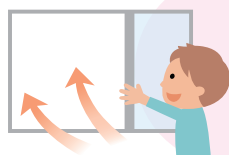
体調がよくない場合
参加を見合わせて
ください



必要に応じて
マスク着用を推奨します



こまめな手洗い
手指消毒を
行ってください



室内競技などでは
換気をする場合が
あります



人との距離を
置いてください

主催者の指示に
従ってください

